

たいいしく

令和6年2月 135号
松山市小学校体育連盟
発行者 山本 智啓

< 令和5年度 松山市小学校体育連盟 研究専門部の取組 >

第34回松山市小学校体育研究発表大会におきましては、多数のご参加をいただきまして、ありがとうございました。おかげさまで、盛大に会を催すことができました。

さて、今年も年間をとおして行ってきた研究内容を「令和5年度 研究紀要」に掲載し、各校にお配りしています。ぜひともご覧ください。

また、今回の研究発表大会では、昨年度から研究を進めてきました保健領域で、高浜小学校竹本尚平先生、田邊結先生の実践について発表しました。更に、愛媛大学教育学部教授、日野克博先生をお招きし、指導講話をしていただきました。その指導講話についてご報告させていただきます。

指導講話「子どもがつなぐ 愛顔あふれる体育学習」

1 社会変化への対応

- (1) GIGA スクール構想 (ICT の活用)
→ICT を基盤とした先端技術を効果的に活用
- (2) 生成 AI の利用



2 教育の動向

- (1) 第4期教育振興基本計画
 - ア 社会の変化 (新型コロナ、ウクライナ侵略、少子化・人口減少)
 - イ 計画のコンセプト
 - 2040年以降の社会を見据えた持続可能な社会の創り手
 - 日本社会に根差したウェルビーイングの向上
 - ウ 基本的な方針
 - 学び続ける人材の育成
 - 全ての人の可能性を引き出す共生社会の実現
 - 地域や家庭で共に学び支え合う社会の実現
 - 教育デジタルトランスフォーメーション (DX) の推進
 - 計画の実効性確保のための基盤整備・対話
- (2) これからの社会、大切にしたい社会



「こどもまんなか社会」

3 授業づくりで大切にしたいこと

- (1) 学習指導要領及び解説の読み取り
 - 指導内容の把握
 - 内容の理解
- (2) 研究主題・研究の視点
 - 理論と実践の往還、具体の手立て
 - 視点・手立て・成果との整合性
- (3) 子どもの変容
 - ビフォー・アフター
 - リアルな姿・声、質的变化



これからの教育

- ① 学習者主体の教育へ
 - ワクワク感 (楽しそう、やってみたい)
 - 子どもが問いをもって課題を追求する
- ② データ駆動型の教育へ
 - 納得感 (理由や根拠をもって)
 - 記録から変容や成長を実感する
 - 「なるほど、やってみよう！」が大切

今年度も大勢の先生方のご協力により、充実した研究を進めることができました。皆様に感謝申し上げます。体育科学習をとおして子どもたちを愛顔いっぱいにすることを目指し、今後も研究を推進してまいります。今後ともご協力のほど、よろしくお願いいたします。

松山市小学校体育連盟研究専門部長 大丸裕基

令和5年度 新体カテスト

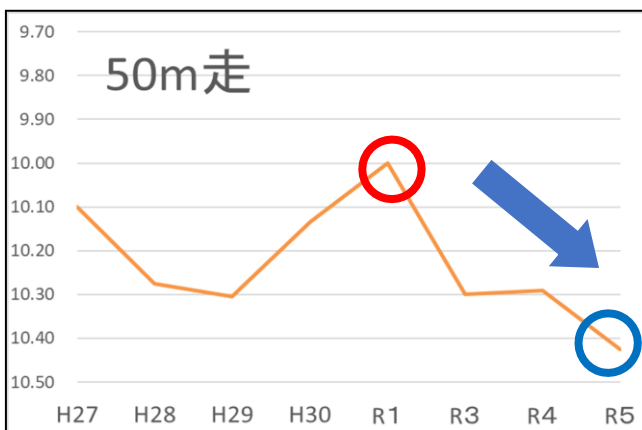
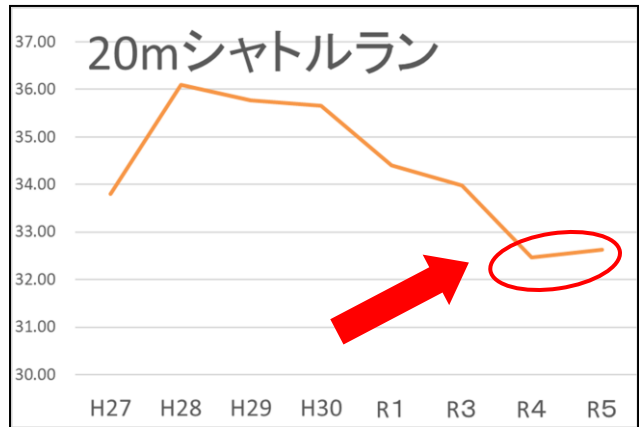
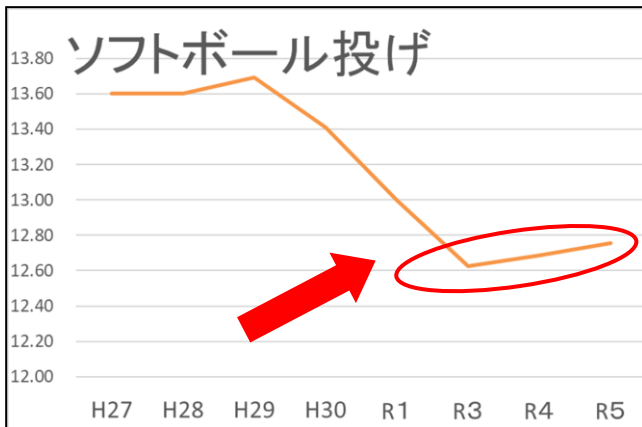
体力向上リーフレット
松山市小学校体育連盟 体力向上専門部

今年度も子どもたちの体力向上のためにご尽力いただき、ありがとうございました。今年度の新体カテストの結果と令和6年度に向けての目標を紹介いたします。今後も、松山市の子どもたちの体力向上に向け、ご協力よろしくお願いいたします。

「全学年平均」7種目で伸びています

○ 各種目全学年平均比較

全学年平均	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ
R5 松山	12.95	15.90	31.48	35.25	32.63	10.42	133.19	12.76
R4 松山	12.85	15.86	31.19	35.14	32.47	10.29	132.44	12.69



☆ 例年下がり続けていたソフトボールの記録が2年連続伸びてきています。
 ☆ H28年から下がり続けていた20mシャトルランの記録が上がりました。
 ☆ 50m走の記録が下がり続け、過去7年間で最低の記録となりました。50m走が最低の記録となったため、「走ること」に関する指導や運動の日常化への取組を考えていきます。

パーフェクト自己新記録賞の達成率20.3%に！

○ 令和6年度に向けて

- 全学年平均点は **46点** (全国平均並) を目指します。
- パーフェクト自己新記録賞達成率は **25%** (全児童数の4分の1) を目指します。
- ITスタジアム登録 **100%** を目指します。